

会員各位（人事・研修担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会
総務委員長 小尾 一

「仕事の数字の見方研修」の開催について

このたび、主に新入社員や若手社員を対象に、営業活動や業務効率の向上に必要とされる数的思考や問題解決の手法を身に付け、会社の利益向上に資する自律的な業務改善を行えるようにすることを目的とした標記研修会を開催することといたしました。

この研修では、「営業担当者向け」と「営業担当以外の一般社員向け」の研修を用意しております。講義内容や演習の設定、自身の業務改善計画の作成などを独自に設計しておりますので、受講を検討される際は、それぞれの担当業務に合わせた研修を受講してください。

つきましては、貴社内で対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

なお、この研修は下記のとおりWEBにて研修動画を配信する方法で実施いたします。

受講者はスマートフォンやパソコンなどで、配信期間内であれば、いつでもどこでも手軽に取り組んでいただけます。

記

1. 概要

- (1)実施方法 WEBにて研修動画（事前収録）を配信。
(2)配信日程 配信開始：令和5年5月15日（月） 10：00
配信終了：令和6年3月29日（金） 17：00
(3)総視聴時間 約2時間

※動画の視聴後、アンケートにご協力をお願いいたします。

2. 対象者

新入社員及び若手社員

3. 講師

松野満良氏（合同会社カタリスタ 代表執行役員社長
コーン・フェリー・ヘイグループ株式会社 契約ファシリテーター）

4. 参加費

3,000円（消費税込み） **回数券使用の場合 1人1枚**
（全住協研修コースの「新人コース」申込者は無料）

後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。

5. 申込み

令和5年5月31日（水）までに、申込専用フォーム

(<https://forms.gle/8KwpUHrxJExSaXry6>)にてお申込みください。

6. 利用システム

今回のオンデマンド研修の配信に当たっては、システムに株式会社Jストリームが提供する「J-Stream ミテシル」を利用いたします。

※事前に (<https://bit.ly/3vjpvYg>) より使用可能環境をご確認ください。

7. 問合せ先

TEL 03-3511-0611 担当：大宮

以上

(別紙)

「仕事の数字の見方研修」 概要

経営サイクルとそれを異なる切り口から見える化する決算書類の仕組みや基本的な読み方をシンプルな例題やキーワードチェックを通して学習します。

次に、架空の飲食店の売上改善を素材にして「分ける」「数値化する」「仮説を立てる」「検証する」という問題解決の手順を理解し、架空の若手社員の営業活動（営業担当者向け）又は業務（一般社員向け）に当てはめて仕事の改善に応用します。

この研修を通して、会社全体の経営と自身の活動の結びつきを学び、業務改善・生産性向上の重要性に関する認識を深めることで、具体的な活動への意識付けを行います。

営業担当者向けと、それ以外の一般社員向けで、取り扱う項目の範囲や例題の内容の一部が異なりますので、受講を検討される場合には、それぞれの担当向けの研修を受講ください。

<研修内容> ※内容を一部変更する場合がございます。

○営業担当者向け

	学習項目 (1項目当たり 10~15分程度)	内 容
1	会社のしくみと会計	経営サイクルとそれを異なる切り口から見える化する代表的な決算書類について理解する。
2	ざっくりわかる損益計算書(前編)	損益計算書の仕組みを学ぶとともに、損益計算書にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する。
3	ざっくりわかる損益計算書(後編)	
4	ざっくりわかる貸借対照表(前編)	貸借対照表の仕組みを学ぶとともに、貸借対照表にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する。
5	ざっくりわかる貸借対照表(後編)	
6	ざっくりわかるキャッシュフロー(CF)計算書	CF計算書の仕組みを学ぶとともに、CF計算書にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する。
7	利益とお金の違い	簡単な取引記録と簡易な損益計算書・貸借対照表を使って利益と現金にズレが起こる原因を理解する。
8	赤字が出ない売上高	採算のとれる売上高を知る上で欠かせない損益分岐点売上高の考え方と使い方を理解する。
9	問題解決の手順	課題を構造化・数値化することでより質の高い仮説を立て、筋の良い意思決定を行う流れを理解する。
10	営業活動への適用	構造化・数値化して意思決定の質を高める流れを営業活動の改善に活用する手法を理解する。
11	おわりに	仕事の優先順位づけや様々なアイデアを着想することが業務の生産性向上につながることを理解する。

○一般社員向け

	学習項目 (1項目当たり10～15分程度)	内 容
1	会社のしくみと会計	経営のサイクルとそれを異なる切り口から見える化する代表的な決算書類について理解する。
2	ざっくりわかる損益計算書(前編)	損益計算書の仕組みを学ぶとともに、損益計算書にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する
3	ざっくりわかる損益計算書(後編)	
4	ざっくりわかる貸借対照表(前編)	貸借対照表の仕組みを学ぶとともに、貸借対照表にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する
5	ざっくりわかる貸借対照表(後編)	
6	ざっくりわかるキャッシュフロー(CF)計算書	CF計算書の仕組みを学ぶとともに、CF計算書にあらわれた数字の基本的な読み方を理解する
7	利益とお金の違い	簡単な取引記録と簡易な損益計算書・貸借対照表を使って利益と現金にズレが起こる原因を理解する
8	問題解決の手順	課題を構造化・数値化することでより質の高い仮説を立て、筋の良い意思決定を行う流れを理解する。
9	業務活動への適用	構造化・数値化して意思決定の質を高める流れを業務活動の改善に活用する手法を理解する。
10	おわりに	仕事の優先順位づけや様々なアイデアを着想することが業務の生産性向上につながることを理解する。